



# SESERAGI—MISHIMA ROTARY CLUB WEEKLY REPORT

クラブ  
週報

2021～2022年度 RI会長 シェカール・メータ  
RIテーマ 奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

クラブテーマ「会員の健康と地域リーダーの育成、  
そしてロータリーの基本、規律を大切に」

会長 米山晴敏 幹事 仲原実圭

## 第1496回例会 2022.4. 8(金)晴

司会：原兄多君  
ロータリーソング「我等の生業」 指揮：鈴木俊也君

事務所 三島市泉町9-8 1F南  
TEL.055-976-6351 FAX.055-976-6352

<http://www.seseragi-mishima-rc.gr.jp>

せせらぎ三島ロータリークラブ

検索

例会場 呉竹

TEL.055-975-3210  
毎週金曜日 第1・第3 夜間例会

### 会長挨拶

会長 米山晴敏君

こんにちは。

カンボジア井戸事業でお世話になっている内田さんが見えなくなっています、後ほど井戸事業の活動経過報告をして頂きます、楽しみにしています。

今週の月曜日に昨年11月から親睦委員会と3035委員会が育てたチューリップを日赤病院の医療従事者に花束にして、無事にお渡しすることが出来ました。花束作り、お疲れ様でした。今、世界中の目がウクライナとロシアに向いています。私はこの事で親父のことを思い出します。私の親父はシベリアに抑留されていました。昭和20年8月に満洲で終戦を迎え、ソ連軍にシベリアに連れて行かれ、俗にいう捕虜となりました。森林伐採など重労働をさせられました。川にカエルがいるとソ連人に『今日のお前たちの食事だ取れ』と言われ取って食べたそうです。真冬には一数十度の物置で隙間風が入り、身を寄せ合って眠り、しかし翌朝起きると横に寝ていた人が亡くなっていたこともあったそうです。

作曲家の吉田正さんが同じ抑留時代に作曲した歌をよく口ずさんでいました。その中でも歌詞の中に『倒れちゃならない、祖国の土に辿り着くまでその日まで』の異国の丘をよく歌っていました。

親父がソ連、抑留時代の話をしたのは私が中学生の一時期しかありませんでした、人間らしく扱われなかった事の虚しさや苦しさを私に何度も聞かせたくなかったのだらうと思います。

今ロシアがウクライナで行っている弱者に対しての残虐な行爲を見ると、当時のソ連と今のロシアは根本的に、人間に対しての尊厳性は何も変わっていないのだなあと思います。今、自分がウクライナに対して何も出来ない虚しさは、当時の親父も同じ様に感じていたのでしょうか。一刻も早くロシアの残虐な行爲が終焉し、ウクライナに平穏な日々が来るように願わざるをえません。それまでウクライナに支援をしていきます。

ようこそせせらぎ三島  
ロータリークラブへ

内田隆太さん



### 出 | 席 | 報 | 告 |

	出席総数	出席率	メイクアップ	修正出席率
前々回				
今回	18/29	62.07%	会員総数	32名

#### 欠席者

あなたが見えなくて残念でした。

石井(司)君、岡君、大庭君、篠木君、鈴木君、土屋(和)君、土屋(巧)君、服部君、藤川君、矢岸君、山口(雅)君

(\*出席免除会員の欠席者 片野君、中村君、山本君)

### 委員会報告

#### 親睦活動委員会

4月17日の春の家族会について、8時30分鈴木学園前に集合です。

9時出発ですので、時間厳守をお願いします。

なお、バス内は新型コロナ感染症対策として、飲酒は禁止とさせていただきます。ソフトドリンク、軽食はご用意いたします。

## 卓話



山田定男君

### ロータリー会員歴

私はせせらぎ三島RCに1998年7月に入会させていただきました。先輩会員の大房様、田辺様の推薦でした。早くも24年がたとうとしています。

過去には三島ワイズメンズクラブにて9年間活動をしていましたが大変忙しく、会社の事業拡大に力をいれる時間を作ることができなかつたため退会しました。

今現在、せせらぎ三島RCの会員として皆様にたくさん面倒をみていただき、大変ありがたく感謝しております。

私は駿東郡清水町の小学校、中学校の卒業です。小学校6年の時、社会科の授業で第二次世界大戦の勉強をしましたが、なぜ戦争が行われたか、又、戦争を行わなくなる方法はあるのか、という内容でした。私はすぐさま手をあげ、「世界には多くの国がある。いっそのこと地球全ての国が一つの国になってしまえば戦争はなくなります。」と発言しました。瀬川先生という先生だったのですが、大変驚きながらもとても喜んでくれたこと、今でも覚えております。大変美人な先生でした。

中学校に入学し、とある週刊誌を見ていたところ、日中友好協会の入会募集の広告を見て、すぐさま入会金500円を送り入会しました。入金のお礼でビャクダンのしおりが送られてきました。とても良い香りでした。その後、田中角栄総理時代、1972年です。日中平和友好条約が制定され中国との良い国交関係が続きました。

せせらぎ三島RCに入会2年後、米山記念奨学金事業活動で静岡大学の林学生を私たちのクラブで受け入れていた時期がありましたが、林学生が大学を卒業することと同時に職業訓練生として私の会社で働くことになりました。入管手続きが終わり、林学生は我が社の一員になり、経営の勉強も一生懸命学びました。

1年がたち、林学生の親御さんに挨拶に行くことになりました。林学生と田辺会員と私で、中国福建省凋落区の漁師町へ向かいました。台湾海峡の小さな町で、主な漁はクサフグの巻き網漁でした。凋落の道路にはクサフグの骨が延々と干されていました。田辺さんが「福建省の魚骨は私が全部買ってやる」と申しでましたが、魚骨は中国の宝なので売りません。と林学生にきっぱり断られました。

以上は米山奨学生の林君の話でしたが、現在でも中国から米山記念奨学生が大勢日本の大学に入学しています。将来は中国全土でもロータリークラブが誕生する事でしょう。『ロータリー イズ インターナショナル』です。よろしくお祈りします。

## スマイルボックス

山田定男君:本日卓話です。お聞き苦しいかと思いますが、どうか帰らないで聞いてください。

伊丹雅治君:杉山順一先輩が、私のポスターをお店の前の目立つところに貼ってくださいました。ありがとうございます。うれしいです。

大村典央君:ゴルフコンペで3位でしたのでスマイルします。

高橋大輔君:個人の確定申告が終わりましたが、一息つくまもなく、コロナで2年間ほぼ無かった対面調査が始まりました。言うべきことは言ったので、後は祈るだけです。

山口辰哉君:ゼレンスキー大統領夫人の言葉:「戦争に慣れないでください。子供たちは爆発音の中で眠ることに慣れてしまっています。」ウクライナに平和を!メジャー始まりました。

中山和雄君:来週の家族会、中学1年生、小学4年生の孫とその両親、そしてその夫婦の両親の計8人で参加させていただきます。よろしくお祈りいたします。

小林勝君:明日、埼玉スーパーアリーナで世界ミドル級チャンピオン村田諒太対ゲンナジー・ゴロフキンが統一選を行います。まちがいなく日本で行われるボクシングの試合でベストの対戦です。村田選手応援してください。

原兄多君:がんが見つかり、入院することになりました。詳しくは委員会報告で。

## おめでとう

会員誕生日	4月10日	杉山順一君
	4月20日	大庭靖貴君
	4月28日	遠藤修弘君
入会記念日	4月16日	小林 勝君
	4月20日	岡 良森君
	4月30日	土屋 巧君

